



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月22日

上場取引所 東 名

上場会社名 KOA株式会社
 コード番号 6999 URL <https://www.koaglobal.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花形 忠男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 野々村 昭 TEL 0265-70-7171
 トップマネジメント
 定時株主総会開催予定日 2021年6月19日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	50,378	0.7	2,317	58.1	2,939	70.2	2,034	88.9
2020年3月期	50,020	△10.5	1,465	△74.2	1,727	△72.6	1,077	5.7

(注) 包括利益 2021年3月期 3,789百万円 (—%) 2020年3月期 △372百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	55.14	—	3.4	3.7	4.6
2020年3月期	29.26	—	1.8	2.3	2.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 44百万円 2020年3月期 40百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	81,340	61,535	75.6	1,665.85
2020年3月期	75,858	58,216	76.7	1,579.85

(参考) 自己資本 2021年3月期 61,527百万円 2020年3月期 58,216百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,294	△2,699	410	18,146
2020年3月期	4,094	△5,477	2,161	14,578

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	18.00	—	0.00	18.00	666	61.5	1.1
2021年3月期	—	4.50	—	9.00	13.50	500	24.5	0.8
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2022年3月期第2四半期の配当金額予想は第1四半期の決算発表時(7月)に開示いたします。

3. 2022年3月期第1四半期の連結業績予想(2021年4月1日～2021年6月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第1四半期(累計)	14,940	36.4	1,000	161.4	1,100	131.0	690	370.5	18.70

(注) 2022年3月期の連結業績予想については、現時点で第2四半期(累計)及び通期の合理的な業績予想の算定が困難であるため、第1四半期(累計)の業績予想のみを開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	40,479,724株	2020年3月期	40,479,724株
② 期末自己株式数	2021年3月期	3,545,246株	2020年3月期	3,630,479株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	36,895,737株	2020年3月期	36,813,644株

(注) 自己株式数には、従業員持株ESOP信託の保有する当社株式数が含まれております。

(期末自己株式数 2021年3月期 119,200株)

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,272	1.7	326	—	1,130	13.7	614	△22.6
2020年3月期	40,599	△13.8	△91	—	994	△77.2	794	30.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	16.66	—
2020年3月期	21.58	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2021年3月期	59,813	74.7	44,687	74.7	1,209.91	74.7	1,209.91	
2020年3月期	56,486	76.2	43,048	76.2	1,168.22	76.2	1,168.22	

(参考) 自己資本 2021年3月期 44,687百万円 2020年3月期 43,048百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルス感染防止拡大の観点より、電話会議システムを使用したアナリスト向け決算説明会(電話会議)を2021年4月23日(金)に開催する予定です。

当日使用する決算説明会資料につきましては、前日にTNet及び当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	13
役員の異動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の概要)

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気が後退しました。第1四半期では各国政府による緊急対策として、外出禁止令や企業の操業停止、移動制限などによる経済活動の抑制などが行われました。第2四半期以降は経済活動の再開により回復の兆しが見られ、各国政府の財政支援等により世界各地で景気が改善傾向にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、各国政府による脱炭素社会の実現を目指した政策が加速しており、販売規制によるEV等環境対応車へのシフトや、安心・安全の高度化である自動運転技術の実装等により、自動車関連市場が拡大するものの、当期においては新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界景気が悪化し、需要は弱含みで推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めるとともに、緊急費用削減施策による固定費の抑制等に努めてまいりました。

販売面におきましては、当期前半に落ち込んでいた自動車向け売上が、後半にかけ急回復したこと等により当連結会計年度の売上高は50,378百万円（前年同期比358百万円増、0.7%増）となりました。

利益面におきましては、固定費抑制等のコストダウンに努めたことにより営業利益は2,317百万円（前年同期比851百万円増、58.1%増）、経常利益は2,939百万円（前年同期比1,212百万円増、70.2%増）、また、操業休止関連費用139百万円を特別損失に計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純利益は2,034百万円（前年同期比957百万円増、88.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の当社グループの資産は、現金及び預金等の増加により、前連結会計年度末と比べて5,481百万円増加し、当連結会計年度末は81,340百万円となりました。

当連結会計年度の負債は、支払手形及び買掛金等の増加により、前連結会計年度末と比べて2,162百万円増加し、当連結会計年度末は19,805百万円となりました。

当連結会計年度の純資産は、利益剰余金、有価証券評価差額金等の増加により、前連結会計年度末と比べて3,319百万円増加し、当連結会計年度末は61,535百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュフローの概況

当期は前述いたしましたような状況により2,790百万円の税金等調整前当期純利益となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費の増加および売上債権の減少などにより5,294百万円の流入を確保することが出来ました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出2,133百万円などにより2,699百万円の資金の流出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入れによる収入などにより410百万円の流入となりました。

これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ3,567百万円増加し、18,146百万円となりました。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルスのワクチンの普及や各国財政支援等により、世界の景気は緩やかな回復傾向にありますが、新たな変異株の発生により、新型コロナウイルス感染の再拡大が起きるなど、先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、世界的な半導体不足による自動車業界の生産への影響等、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

その結果、第1四半期累計期間の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル=106円を想定しております。

(第1四半期連結累計期間業績予想)

売上高	14,940百万円
営業利益	1,000百万円
経常利益	1,100百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	690百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,126	19,334
受取手形及び売掛金	12,075	13,776
電子記録債権	1,509	1,747
商品及び製品	2,970	2,880
仕掛品	2,730	3,442
原材料及び貯蔵品	1,607	1,507
前払費用	195	190
未収還付法人税等	320	7
その他	712	723
貸倒引当金	△33	△31
流動資産合計	38,215	43,578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,432	24,672
減価償却累計額	△13,139	△13,868
減損損失累計額	△7	△7
建物及び構築物 (純額)	11,285	10,796
機械装置及び運搬具	41,477	42,986
減価償却累計額	△32,322	△34,234
減損損失累計額	△236	△248
機械装置及び運搬具 (純額)	8,918	8,503
工具、器具及び備品	2,960	3,071
減価償却累計額	△2,378	△2,548
減損損失累計額	△0	△0
工具、器具及び備品 (純額)	580	522
その他	1,090	1,162
減価償却累計額	△165	△331
その他 (純額)	924	830
土地	6,415	6,428
建設仮勘定	1,445	1,162
有形固定資産合計	29,570	28,243
無形固定資産	612	745
投資その他の資産		
投資有価証券	4,174	5,263
繰延税金資産	628	259
退職給付に係る資産	0	31
その他	2,686	3,248
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	7,459	8,772
固定資産合計	37,643	37,762
資産合計	75,858	81,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,352	4,957
電子記録債務	697	828
設備購入支払手形	113	4
短期借入金	1,227	1,453
未払金	908	906
未払法人税等	224	451
未払費用	1,255	1,380
賞与引当金	1,334	1,400
その他	509	1,039
流動負債合計	10,623	12,421
固定負債		
長期借入金	2,633	2,951
退職給付に係る負債	2,172	2,070
繰延税金負債	589	820
資産除去債務	32	33
その他	1,591	1,508
固定負債合計	7,018	7,383
負債合計	17,642	19,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,195	9,186
利益剰余金	46,449	47,910
自己株式	△2,632	△2,533
株主資本合計	59,045	60,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	997	2,122
為替換算調整勘定	△1,323	△749
退職給付に係る調整累計額	△502	△440
その他の包括利益累計額合計	△829	931
非支配株主持分	—	8
純資産合計	58,216	61,535
負債純資産合計	75,858	81,340

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	50,020	50,378
売上原価	36,845	37,036
売上総利益	13,175	13,342
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	571	595
給料及び手当	5,047	4,933
賞与引当金繰入額	377	381
減価償却費	403	412
研究開発費	1,385	1,542
その他	3,923	3,158
販売費及び一般管理費合計	11,709	11,025
営業利益	1,465	2,317
営業外収益		
受取利息	61	32
受取配当金	66	43
為替差益	—	167
材料作業屑処分益	235	288
持分法による投資利益	40	44
補助金収入	12	44
経営指導料	48	23
雇用調整助成金	—	211
助成金収入	—	92
その他	183	161
営業外収益合計	648	1,110
営業外費用		
支払利息	19	38
為替差損	219	—
仕損費用	38	14
一時帰休費用	—	290
その他	109	145
営業外費用合計	386	488
経常利益	1,727	2,939
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	134	0
助成金収入	—	27
特別利益合計	135	29
特別損失		
固定資産処分損	33	32
減損損失	4	5
紛争和解金	371	—
操業休止関連費用	—	139
その他	17	0
特別損失合計	426	178
税金等調整前当期純利益	1,435	2,790
法人税、住民税及び事業税	143	698
法人税等調整額	214	63
法人税等合計	358	762
当期純利益	1,077	2,027
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△6
親会社株主に帰属する当期純利益	1,077	2,034

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,077	2,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△806	1,124
為替換算調整勘定	△482	568
退職給付に係る調整額	△165	61
持分法適用会社に対する持分相当額	5	5
その他の包括利益合計	△1,449	1,761
包括利益	△372	3,789
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△372	3,795
非支配株主に係る包括利益	—	△5

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,033	9,195	46,706	△2,715	59,219
当期変動額					
剰余金の配当			△1,333		△1,333
親会社株主に帰属する当期純利益			1,077		1,077
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				83	83
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△256	83	△173
当期末残高	6,033	9,195	46,449	△2,632	59,045

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,803	△846	△336	620	59,839
当期変動額					
剰余金の配当					△1,333
親会社株主に帰属する当期純利益					1,077
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					83
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△806	△477	△165	△1,449	△1,449
当期変動額合計	△806	△477	△165	△1,449	△1,623
当期末残高	997	△1,323	△502	△829	58,216

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,033	9,195	46,449	△2,632	59,045
当期変動額					
剰余金の配当			△166		△166
親会社株主に帰属する当期純利益			2,034		2,034
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				98	98
連結範囲の変動		△9	△407		△416
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△9	1,460	98	1,549
当期末残高	6,033	9,186	47,910	△2,533	60,595

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	997	△1,323	△502	△829	—	58,216
当期変動額						
剰余金の配当						△166
親会社株主に帰属する当期純利益						2,034
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						98
連結範囲の変動						△416
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,124	574	61	1,760	8	1,769
当期変動額合計	1,124	574	61	1,760	8	3,319
当期末残高	2,122	△749	△440	931	8	61,535

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,435	2,790
減価償却費	3,437	3,585
紛争和解金	371	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△216	61
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△135	△19
受取利息及び受取配当金	△128	△76
支払利息	19	38
持分法による投資損益 (△は益)	△40	△44
減損損失	4	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△134	△0
有形固定資産売却損益 (△は益)	31	30
売上債権の増減額 (△は増加)	1,258	△1,618
たな卸資産の増減額 (△は増加)	176	△331
仕入債務の増減額 (△は減少)	△479	355
その他	△2	577
小計	5,587	5,353
利息及び配当金の受取額	182	130
利息の支払額	△19	△38
法人税等の支払額	△537	△504
法人税等の還付額	585	353
訴訟和解金の支払額	△1,334	—
紛争和解金の支払額	△370	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,094	5,294
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,337	△1,146
定期預金の払戻による収入	2,200	896
有形固定資産の取得による支出	△5,413	△2,133
有形固定資産の売却による収入	5	2
投資有価証券の取得による支出	△237	△1
投資有価証券の売却による収入	157	0
長期貸付けによる支出	△2	—
その他投資にかかる支出	△169	△119
その他投資にかかる収入	494	117
その他	△175	△315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,477	△2,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△1,250	△1,259
短期借入れによる収入	2,250	1,468
長期借入金の返済による支出	△119	△135
長期借入れによる収入	2,535	460
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	98	98
配当金の支払額	△1,333	△168
その他	△18	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,161	410
現金及び現金同等物に係る換算差額	△194	348
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	585	3,352
現金及び現金同等物の期首残高	13,993	14,578
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	214
現金及び現金同等物の期末残高	14,578	18,146

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内及び海外において主に電子機器などの回路部品である抵抗器、IC、複合部品などを製造・販売しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「アメリカ」、「ヨーロッパ」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	19,272	15,979	7,944	6,823	50,020	—	50,020
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,380	8,519	11	0	30,912	△30,912	—
合計	41,653	24,499	7,956	6,823	80,933	△30,912	50,020
セグメント利益	△34	618	225	410	1,219	246	1,465

(注) 1. 当連結会計年度におけるセグメント利益（営業利益）の調整額246百万円には、セグメント間取引消去239百万円、たな卸資産の調整額7百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

アジア・・・台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港

ヨーロッパ・・・ドイツ

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	19,185	16,326	7,736	7,130	50,378	—	50,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,061	8,790	8	0	31,861	△31,861	—
合計	42,247	25,117	7,745	7,131	82,240	△31,861	50,378
セグメント利益	606	1,050	270	295	2,222	95	2,317

(注) 1. 当連結会計年度におけるセグメント利益（営業利益）の調整額95百万円には、セグメント間取引消去△18百万円、たな卸資産等の調整額113百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

アジア・・・台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港

ヨーロッパ・・・ドイツ

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額 1,579円85銭	1株当たり純資産額 1,665円85銭
1株当たり当期純利益 29円26銭	1株当たり当期純利益 55円14銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,077	2,034
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (百万円)	1,077	2,034
期中平均株式数 (株)	36,813,644	36,895,737

- 2 株主資本において自己株式として計上されているE S O P信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は当連結会計年度158,015株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は当連結会計年度119,200株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 向山 浩正 (現 経営管理イニシアティブ トップマネジメント付 ゼネラルマネジャー)

取締役 重宗 信行 (現 当社補欠監査役)

③就任予定日

2021年6月19日